

様式 3

教員資格及び教育内容等の自己評価書様式

【自己評価 1-1】 専任教員の配置状況

学部 ・学科等 の名称	専任教員数								非常 勤教 員	専任教員 一人あた りの在籍 学生数	備考
	教授	准教 授	講師	助教	計	基準 数	うち 理 学 療 法 士 又 は 作 業 療 法 士 数	助手			
医療学部 理学療法 学科	5人	1人	6人	1人	13人	8人	9人	0人	2人	13.5人	
計	5人	1人	6人	1人	13人	8人	9人	0人	2人	—	

【自己評価 1-2】 当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	理学療法士又は作業療法士である専任教員の配置人数が適正であり、かつ関連領域を教授できる医師等の専門家が配置されている。	3
	理学療法士又は作業療法士である専任教員の配置人数が適正である。	2
	理学療法士又は作業療法士である専任教員の人数が適正でない。	1

【自己評価 1-3】 当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	全ての養成施設指導ガイドラインの教育内容（講義）を専任教員か、専任教員と同等以上の知識を有する教員が担当している。	4
	9割以上の養成施設指導ガイドラインの教育内容（講義）を専任教員か、専任教員と同等以上の知識を有する教員が担当している。	3
	8割以上の養成施設指導ガイドラインの教育内容（講義）を専任教員か、専任教員と同等以上の知識を有する教員が担当している。	2
	上記以外である。	1

【自己評価 1-4】 当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
	専任教員（理学療法士又は作業療法士）は、全員が臨床に携わることで臨床能力の向上に努めている。	3
○	専任教員（理学療法士又は作業療法士）は、一部が臨床に携わることで臨床能力の向上に努めている。	2
	専任教員（理学療法士又は作業療法士）は、臨床に携わることで臨床能力の向上に努めていない。	1

【自己評価 2-1】 養成施設指導ガイドラインとの連動状況

分野 (基礎・専門基礎・専門)	指定規則 教育内容	相当授業科目名	担当 コマ 数	担当教員	
				氏名	職名 (専任・兼任)
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	心理学	15	堀川悦夫	教授（専任）
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	哲学	8	土持貴志	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	倫理学	8	土持貴志	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	文学	8	非開講	
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	教育学	15	飯田史也	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	教育方法論	15	原北祥悟	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	コミュニケーション概論	15	田原直美	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	死生学 - 死を通して生を考える -	15	楠葉洋子	准教授（専任）
	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	雑談と傾聴 - 話す力と訊く力 -	15	石川幸伸	准教授（専任）
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	日本近現代史	15	丹羽敦	教授（専任）
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	宗教学	15	中菌寿人	准教授（専任）
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	海外保健福祉事情 I	8	多賀誠	准教授（専任）
			2	森田正治	教授（専任）
			8	池田拓郎	准教授（専任）
			8	光武翼	講師（専任）
			8	藤田大輔	講師（専任）
			2	吉塚久記	講師（専任）
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	海外保健福祉事情 II	45	多賀誠	准教授（専任）
			45	森田正治	教授（専任）

			45	池田拓郎	准教授（専任）
			45	光武翼	講師（専任）
			45	藤田大輔	講師（専任）
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	アジア比較文化論	8	山本秀也	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	法学	8	非開講	
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	経済学	8	吉川卓也	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	社会学	8	今井竜也	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	国際医療福祉論	15	伊藤豪	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	社会保障制度論	15	財津裕一	教授（専任）
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	ボランティア論	8	松岡佐智	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	ボランティア実践	8	石川幸伸	准教授（専任）
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	生物学	15	世波貴子	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	生化学	15	森望	教授（専任）
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	物理学	15	安本誠一	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	医療と ICT	15	山之口稔隆	講師（専任）
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	生命倫理	15	土持貴志	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	人間工学	15	岸田文	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	医学・医療史	15	森田正治	教授（専任）
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	健康科学理論	8	高原和子	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	健康スポーツ実践	15	高原和子	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	大学入門講座	8	森田正治	教授（専任）
			2	丹羽敦	教授（専任）
			1	吉富健志	教授（専任）
			1	多賀誠	准教授（専任）
			1	爲数哲司	教授（専任）
			1	谷口隆憲	講師（専任）
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	メディカルマナー入門	15	川口賀津子	教授（専任）
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	医療福祉教養講義	15	松藤佳名子	准教授（専任）

基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	医学英語 I	15	Jenny McDonald	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	医学英語 II	15	Law ChingKead	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	英語（基礎）	15	Jenny McDonald	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	英語（応用）	15	Glenn Killion	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	英会話	15	Jenny McDonald	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	韓国語	30	李尚恩	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	中国語	30	王美蘭	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	日本語 I	15	澤真澄	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	日本語 II	15	澤真澄	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	日本語 III	15	澤真澄	非常勤
基礎	科学的思考の基盤、人間と生活、社会の理解	日本語 IV	15	澤真澄	非常勤
専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学 I	15	村田祐造	非常勤
			4	丸山仁司	教授（専任）
			2	吉塚久記	講師（専任）
			2	藤田大輔	講師（専任）
			2	光武翼	講師（専任）
専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学 II	15	河野史	非常勤
専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学実習	23	柴田健太郎	非常勤
			2	吉塚久記	講師（専任）
専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	生理学 I	15	森本幸生	非常勤
専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	生理学 II	15	森望	教授（専任）
専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	生理学実習	23	飛松省三	教授（専任）
			16	吉塚久記	講師（専任）
			12	光武翼	講師（専任）
専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	病理学	15	田川辰也	教授（専任）
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	臨床医学概論	15	原英夫	教授（専任）
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	公衆衛生学	15	財津裕一	教授（専任）
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	リハビリテーション医学	15	浅見豊子	非常勤

専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	内科学Ⅰ	15	田川辰也	教授（専任）
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	内科学Ⅱ	15	田川辰也	教授（専任）
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	神経学Ⅰ	15	飛松省三	教授（専任）
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	神経学Ⅱ	15	飛松省三	教授（専任）
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	整形外科Ⅰ	15	島田哲郎	非常勤
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	整形外科Ⅱ	15	佐伯和彦	教授（専任）
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	精神医学Ⅰ	15	尾籠晃司	教授（専任）
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	精神医学Ⅱ	15	尾籠晃司	教授（専任）
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	小児科学	15	濱本邦洋	非常勤
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	老年学	15	堀川悦夫	教授（専任）
専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	人間発達学	15	高嶋美和	非常勤
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	臨床心理学概論	15	堀川悦夫	教授（専任）
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	救急医学	8	後藤純信	非常勤
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	基礎薬理学	8	森望	教授（専任）
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	栄養学	8	近江雅代	非常勤
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	カウンセリング論	8	堀川悦夫	教授（専任）
専門基礎	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	リスクマネジメント論	15	原英夫	教授（専任）
専門基礎	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	ケアマネジメント論	8	大谷久也	非常勤
専門基礎	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	医用画像診断学	8	工藤祥	教授（専任）
専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	運動学Ⅰ	15	吉塚久記	講師（専任）
専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	運動学Ⅱ	15	吉塚久記	講師（専任）
専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	運動生理学	8	藤田大輔	講師（専任）
専門基礎	人体の構造と機能及び心身の発達	運動学実習	23	吉塚久記	講師（専任）
専門基礎	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	リハビリテーション概論	4	丹羽敦	教授（専任）
			4	森田正治	教授（専任）
			2	吉富健志	教授（専任）
			1	多賀誠	准教授（専任）
			1	木村まり子	講師（専任）

			2	吉永明史	講師（専任）
			1	佐々木信	講師（専任）
専門基礎	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	保健医療福祉制度論	15	柴田滋	非常勤
専門基礎	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	関連職種連携論	11	潮井川修一	助教（専任）
			9	高野政子	教授（専任）
			1	森田正治	教授（専任）
			1	丹羽敦	教授（専任）
			1	彌永和美	准教授（専任）
専門基礎	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	関連職種連携ワーク	15	松藤佳名子	准教授（専任）
			15	吉村美香	講師（専任）
			15	吉塚久記	講師（専任）
			15	谷口隆憲	講師（専任）
専門	理学療法管理学	理学療法概論	8	森田正治	教授（専任）
専門	基礎理学療法学	病態運動学	15	谷口隆憲	講師（専任）
専門	理学療法治療学	物理療法 I	15	光武翼	講師（専任）
			1	吉村美香	講師（専任）
			1	吉塚久記	講師（専任）
			1	藤田大輔	講師（専任）
			1	谷口隆憲	講師（専任）
専門	理学療法治療学	物理療法 II	15	光武翼	講師（専任）
専門	理学療法評価学	PT スキル I 演習（基礎知識の確認）	8	谷口隆憲	講師（専任）
専門	理学療法評価学	PT スキル II（検査・測定）	15	池田拓郎	准教授（専任）
			1	吉村美香	講師（専任）
			1	谷口隆憲	講師（専任）
専門	理学療法治療学	PT スキル III（障害理解）	15	光武翼	講師（専任）
			2	池田拓郎	准教授（専任）
			6	吉塚久記	講師（専任）
			6	藤田大輔	講師（専任）
			2	谷口隆憲	講師（専任）

専門	理学療法治療学	PT スキルⅣ（専門知識の確認）	15	藤田大輔	講師（専任）
			4	池田拓郎	准教授（専任）
			4	吉村美香	講師（専任）
			4	吉塚久記	講師（専任）
			4	光武翼	講師（専任）
			4	谷口隆憲	講師（専任）
専門	理学療法評価学	理学療法評価学	15	高畑哲郎	非常勤
専門	理学療法評価学	理学療法診断学Ⅰ（基礎）	1	森田正治	教授（専任）
			20	池田拓郎	准教授（専任）
			16	吉村美香	講師（専任）
専門	理学療法評価学	理学療法診断学Ⅱ（神経診断学）	15	光武翼	講師（専任）
			1	吉村美香	講師（専任）
			1	谷口隆憲	講師（専任）
			3	高畑哲郎	非常勤
専門	理学療法評価学	理学療法診断学Ⅲ（疾患別評価）	8	池田拓郎	准教授（専任）
			4	吉村美香	講師（専任）
			4	谷口隆憲	講師（専任）
専門	理学療法評価学	理学療法治療学Ⅳ（電気診断学）	8	光武翼	講師（専任）
専門	基礎理学療法学	バイオメカニクス	8	吉塚久記	講師（専任）
専門	基礎理学療法学	動作分析学	8	谷口隆憲	講師（専任）
専門	理学療法治療学	運動療法学総論	15	吉塚久記	講師（専任）
専門	理学療法治療学	理学療法治療学総論	15	藤田大輔	講師（専任）
専門	理学療法治療学	運動系理学療法学Ⅰ	30	谷口隆憲	講師（専任）
専門	理学療法治療学	運動系理学療法学Ⅱ	30	谷口隆憲	講師（専任）
専門	理学療法治療学	神経系理学療法学Ⅰ	30	光武翼	講師（専任）
専門	理学療法治療学	神経系理学療法学Ⅱ	15	光武翼	講師（専任）
専門	理学療法治療学	高次脳機能障害学	8	池田拓郎	准教授（専任）
専門	理学療法治療学	代謝系理学療法学	8	藤田大輔	講師（専任）
専門	理学療法治療学	循環理学療法学	8	藤田大輔	講師（専任）

専門	理学療法治療学	呼吸理学療法学	15	藤田大輔	講師（専任）
専門	理学療法治療学	癌のリハビリテーション	8	丸山仁司	教授（専任）
専門	地域理学療法学	装具学	15	池田拓郎	准教授（専任）
専門	地域理学療法学	義肢学	15	池田拓郎	准教授（専任）
専門	地域理学療法学	生活環境学	8	吉村美香	講師（専任）
専門	理学療法治療学	生活技術学	15	吉村美香	講師（専任）
専門	地域理学療法学	地域理学療法学	8	吉村美香	講師（専任）
専門	地域理学療法学	福祉住環境論	8	吉村美香	講師（専任）
専門	理学療法治療学	小児理学療法学	15	高嶋美和	非常勤
専門	理学療法治療学	理学療法技術学	8	邵双燕	助教（専任）
専門	理学療法治療学	先端リハビリテーション科学	8	丸山仁司	教授（専任）
専門	理学療法評価学	クリニカルリーズニング	8	谷口隆憲	講師（専任）
専門	地域理学療法学	産科理学療法学	8	漆川沙弥香	非常勤
専門	地域理学療法学	障害者スポーツ概論	8	吉塚久記	講師（専任）
専門	理学療法治療学	理学療法特論Ⅰ（基礎）	6	丸山仁司	教授（専任）
			6	森田正治	教授（専任）
			2	池田拓郎	准教授（専任）
			2	吉村美香	講師（専任）
			2	吉塚久記	講師（専任）
			2	藤田大輔	講師（専任）
			2	光武翼	講師（専任）
			2	谷口隆憲	講師（専任）
専門	理学療法治療学	理学療法特論Ⅱ（応用）	8	丸山仁司	教授（専任）
			8	森田正治	教授（専任）
			8	池田拓郎	准教授（専任）
			8	吉村美香	講師（専任）
			8	吉塚久記	講師（専任）
			8	藤田大輔	講師（専任）
			8	光武翼	講師（専任）

			8	谷口隆憲	講師（専任）
専門	理学療法管理学	リハビリテーション管理学	8	丸山仁司	教授（専任）
専門	臨床実習	基礎実習	23	吉塚久記	講師（専任）
			23	光武翼	講師（専任）
専門	臨床実習	検査・測定実習	45	丸山仁司	教授（専任）
			45	森田正治	教授（専任）
			45	池田拓郎	准教授（専任）
			45	吉村美香	講師（専任）
			45	吉塚久記	講師（専任）
			45	藤田大輔	講師（専任）
			45	谷口隆憲	講師（専任）
専門	臨床実習	評価実習	68	丸山仁司	教授（専任）
			68	森田正治	教授（専任）
			68	池田拓郎	准教授（専任）
			68	吉村美香	講師（専任）
			68	吉塚久記	講師（専任）
			68	藤田大輔	講師（専任）
			68	谷口隆憲	講師（専任）
専門	臨床実習	臨床実習 I	158	丸山仁司	教授（専任）
			158	森田正治	教授（専任）
			158	池田拓郎	准教授（専任）
			158	吉村美香	講師（専任）
			158	吉塚久記	講師（専任）
			158	藤田大輔	講師（専任）
			158	光武翼	講師（専任）
			158	谷口隆憲	講師（専任）
			158	邵双燕	助教（専任）
			158	丸山仁司	教授（専任）
専門	臨床実習	臨床実習 II	158	森田正治	教授（専任）

			158	池田拓郎	准教授（専任）
			158	吉村美香	講師（専任）
			158	吉塚久記	講師（専任）
			158	藤田大輔	講師（専任）
			158	光武翼	講師（専任）
			158	谷口隆憲	講師（専任）
			158	邵双燕	助教（専任）
専門	臨床実習	地域理学療法実習	23	吉村美香	講師（専任）
専門	基礎理学療法学	卒業研究Ⅰ（研究計画の立案）	30	丸山仁司	教授（専任）
			30	森田正治	教授（専任）
			30	池田拓郎	准教授（専任）
			30	吉村美香	講師（専任）
			30	吉塚久記	講師（専任）
			30	藤田大輔	講師（専任）
			30	光武翼	講師（専任）
			30	谷口隆憲	講師（専任）
専門	基礎理学療法学	卒業研究Ⅱ（研究の実践）	30	丸山仁司	教授（専任）
			30	森田正治	教授（専任）
			30	池田拓郎	准教授（専任）
			30	吉村美香	講師（専任）
			30	吉塚久記	講師（専任）
			30	藤田大輔	講師（専任）
			30	光武翼	講師（専任）
			30	谷口隆憲	講師（専任）

【自己評価 2-2】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	養成施設指導ガイドラインに基づき、教育課程を体系的に編成している。	3
	養成施設指導ガイドラインに基づき、教育課程をおおむね体系的に編成している。	2
	養成施設指導ガイドラインに基づいていない、または教育課程を体系的に編成していない。	1

【自己評価 2-3】 当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	シラバスにすべての授業科目の授業計画、全体目標、成績評価基準・方法を明記している。	4
	シラバスにすべての授業科目の授業計画、全体目標、成績評価基準・方法をおおむね明記している。または、大半の授業科目の授業計画、全体目標、成績評価基準・方法を明記している。	3
	シラバスの記載が十分ではない。	2
	シラバスが作成されていない。	1

【自己評価 3-1】 当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	養成施設指導ガイドラインに従った診療参加型による臨床実習を実施している。	4
	養成施設指導ガイドラインに従った診療参加型による臨床実習をおおむね実施している。	3
	養成施設指導ガイドラインに従った診療参加型による臨床実習を十分に実施していない。	2
	養成施設指導ガイドラインに従った診療参加型による臨床実習を実施していない。	1

【自己評価 3-2】 当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	講義と関連の実習が十分に連動して実施されている。	4
	講義と関連の実習がおおむね連動して実施されている。	3
	講義と関連の実習が十分に連動して実施されていない。	2
	講義と関連の実習が連動して実施されていない。	1

●基本情報：臨床実習の見学又は実践する範囲とそれに関連する講義科目それぞれの開講時期を記入してください。

臨床実習の見学又は実践する範囲	開講時期	関連講義名	開講時期
種々の施設の役割や各施設における理学療法士の役割について理解する。	1年前期	理学療法概論	1年前期
		リハビリテーション概論	1年前期
		PT スキル I (キャリアデザイン)	1年後期
基本的な検査測定を経験し、臨床実践と学内講義との統合を図る。	3年前期	理学療法評価学	3年後期
		理学療法診断学 I (基礎)	2年前期
		理学療法診断学 II (神経診断学)	2年後期
		理学療法診断学 III (疾患別評価)	2年後期

		PT スキルⅡ 演習 (検査・測定)	2年後期
		PT スキルⅢ (障害理解)	3年前期
		PT スキルⅣ (専門知識の確認)	3年後期
一連の理学療法評価を体験し、臨床における理学療法の実際の理解を深める。	3年後期	理学療法評価学	1年後期
		理学療法診断学Ⅰ (基礎)	2年前期
		理学療法診断学Ⅱ (神経診断学)	2年後期
		理学療法診断学Ⅲ (疾患別評価)	2年後期
		PT スキルⅡ 演習 (検査・測定)	2年後期
		PT スキルⅢ (障害理解)	3年前期
		PT スキルⅣ (専門知識の確認)	3年後期
対象者の障害像について適切な臨床類論形成を経験できる。	4年前期	理学療法評価学	1年後期
		理学療法診断学Ⅰ (基礎)	2年前期
		理学療法診断学Ⅱ (神経診断学)	2年後期
		理学療法診断学Ⅲ (疾患別評価)	2年後期
		PT スキルⅡ 演習 (検査・測定)	2年後期
		PT スキルⅢ (障害理解)	3年前期
		PT スキルⅣ (専門知識の確認)	3年後期
		クリニカルリーズニング	3年後期
		理学療法技術学	3年後期
複合疾患を有する対象者において適切な臨床推論形成を経験できる。	4年前期	理学療法評価学	1年後期
		理学療法診断学Ⅰ (基礎)	2年前期
		理学療法診断学Ⅱ (神経診断学)	2年後期
		理学療法診断学Ⅲ (疾患別評価)	2年後期
		PT スキルⅡ 演習 (検査・測定)	2年後期
		PT スキルⅢ (障害理解)	3年前期
		PT スキルⅣ (専門知識の確認)	3年後期
		クリニカルリーズニング	3年後期
		理学療法技術学	3年後期
地域リハビリテーションにおける理学療法の実際を理解する。	4年後期	地域理学療法学	2年前期
		生活環境学	2年前期
		福祉住環境論	3年前期

【自己評価 3-3】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	養成所指導ガイドラインで定める要件を満たす主たる実習施設で十分な臨床実習が実施されている。	3
	養成所指導ガイドラインで定める要件を満たす主たる実習施設で一部の臨床実習が実施されている。	2
	養成所指導ガイドラインで定める要件を満たす主たる実習施設を置いていない。	1

【自己評価 3-4】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	適正な臨床実習指導者の下で実習が実施されている。	4
	適正な教員の監督指導の下で実習がおおむね実施されている。	3
	適正な教員の監督指導の下で実習が十分に実施されていない。	2
	適正な教員の監督指導の下で実習が実施されていない。	1

【自己評価 3-5】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	臨床実習におけるハラスメント防止のための体制があり、対応が十分である。	3
	臨床実習におけるハラスメント防止のための体制はあるが、対応が十分でない。	2
	臨床実習におけるハラスメント防止のための体制がなく、対応も不十分である。	1

【自己評価 4-1】当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	自己点検・評価の体制があり、改善に向けて機能している。	3
	自己点検・評価の体制はあるが、改善に向けて機能していない。	2
	自己点検・評価の体制がない。	1

●基本情報：自己点検・評価体制記入してください。

自己点検・評価組織名	医療学部自己点検・自己評価委員会
委員名（委員長）	原英夫学長（委員長）
組織の開催頻度	1年に4度
組織の取り組み内容	・ 学生による授業評価の分析
	・ 委員による授業参観の企画
	・ 教育改善の研修会の開催企画
	・ 自己点検・評価の基本方針及び自己点検・評価項目の策定 ・ 自己点検・評価の組織及び体制の整備

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己点検・評価の実施 ・ 各部・学科等の自己点検・評価の総括及び検証 ・ 自己点検・評価報告書の作成及び公表 ・ 外部評価及び第三者評価 ・ 認証評価 ・ その他自己点検・評価策定
自己点検・評価結果の公表	H Pで公表 (URL : https://fiuhw.takagigakuen.ac.jp/)

【自己評価 4-2】 当てはまる自己評価欄に○をつけてください。

自己評価	評価内容	判定
○	シラバス記載内容を改善する仕組みがあり、シラバスの記載内容の改善が行われている。	3
	シラバス記載内容を改善する仕組みはあるが、シラバスの記載内容の改善は十分ではない。	2
	シラバス記載内容を改善する仕組みがない。	1

●基本情報：シラバス記載内容を改善する仕組みについて記入してください。

該当する 仕組み	名称	教務委員会カリキュラム部会
	委員構成等	教務委員長が指名する専任教員、学務課長、その他教務委員長が必要と認めた者
	改善の仕組みの実際	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムの編成に関すること ・カリキュラム運営の方法並びにその改善及び支援に関すること ・その他カリキュラムに関すること

【自己評価 4-3】 自己点検・評価及び第三者評価の結果を改善に繋げるための取り組みを記入してください。

自主的な自己点検・評価を常に実施し、そこで得た自己点検・評価活動の誠実性は、現状把握のために必要な調査や基礎データ及び資料を十分に収集・整理し分析・検討しており、そのエビデンスに基づいた自己点検・評価の結果は、ホームページを通じて学内共有を図るとともに、社会への公表を実行している。